

報道関係者各位

2021年4月13日  
株式会社 京都セミコンダクター

### 京都セミコンダクター 米 CEL 社とリセラー契約を締結

- 北米、インド、イスラエルなどの顧客へのアクセスを拡大
- CEL 社へ光通信及び光センシング向けの高品質なフォトダイオードを供給

世界水準の技術が強みに日本品質のものづくりで光デバイス・ソリューションをリードする株式会社 京都セミコンダクター(代表取締役社長兼 CEO 高橋恒雄、本社: 京都市伏見区、以下 京セミ) は、米国 California Eastern Laboratories (CEL)社とリセラー契約を締結し、京セミの光デバイスソリューションを CEL 社がグローバルに販売することで合意しました。

この合意により、京セミの販売及びサポートネットワークは北米のみならず、インドやイスラエル等の国々まで拡張され、同時に CEL 社の提供製品群に京セミの高品質な光通信と光センシング製品が加わるようになります。

「京都セミコンダクターは、化合物とシリコン半導体の屈指のサプライヤーである CEL 社と協業できることを喜ばしく思います。CEL 社は、優れた顧客サポートと高度な技術知識で有名です。このパートナーシップにより、顧客基盤を北米からインド、イスラエルなど、よりグローバルに広げていきます」と、京都セミコンダクターの高橋 恒雄 代表取締役兼 CEO は述べています。「当社の製品は、5G および Beyond 5G のワイヤレスネットワークと IoT 市場にとって不可欠な製品です。CEL 社とのコラボレーションにより、これらの市場においてお客様に高品質な製品と最高クラスのサポートの提供が可能となります。」

1959年に設立された California Eastern Laboratories 社は、ワイヤレス・コネクティビティ・ソリューションと光デバイスのトッププロバイダーの一つで広範な技術サポートを顧客に提供しています。CEL 社のポール・ミントン社長兼 CEO は、「京都セミコンダクターと契約を締結したことを嬉しく思います。同社の高性能で優れた品質のフォトダイオードは世界的に評価が高く、このような製品で当社のソリューション群を拡張できるのは素晴らしいことです」と述べています。

京都セミコンダクターは、1980年に光半導体の専門メーカーとして京都で創業しました。高性能、高精度を誇る光通信向けおよびセンサー向けの半導体を、ユニークなパッケージング技術をもとに日本の自社拠点で前工程から後工程の一貫体制で製造し、世界のお客様に供給しています。京都セミコンダクターは、世界水準の技術が強みに日本品質のものづくりで、光デバイス・ソリューションをリードします。

会社 HP: <https://www.kyosemi.co.jp/>

本件に関するお問合せ先

株式会社 京都セミコンダクター

Email: [media\\_relation@kyosemi.co.jp](mailto:media_relation@kyosemi.co.jp)

\*本プレスリリース内に記載されている、商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

\*本プレスリリースのすべての内容は、発表日現在のものです。その後予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。